

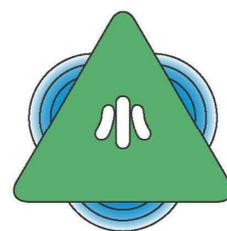
鳥海の子

～明るく・かしこく・たくましく～

令和5年度 学校報 No.20 文責 校長

コミュニティ・スクールだより

由利本荘市立鳥海小学校 令和5年 9月22日



今年の秋のニュースでは、連日、県内のあちらこちらで熊出没が取り上げられています。鳥海小学校付近でも、先週の金曜日に熊が目撃されました。保護者の皆様には、子どもたちの登下校についてご協力いただき感謝申し上げます。

飛鳥祭まであと一週間！

子どもたちの準備・練習にも熱が増えています。今週はあちらこちらの教室から練習する元気な声が聞こえていました。

5年生・6年生による「前ノ沢太鼓」「貝沢からうすからみ」「天神あやとり」の民俗芸能はもちろんですが、1年生「くじらぐも～大好き！鳥海小学校」2年生「元気出して、スイミー！～鳥海魚学校ものがたり」3年生「あっぱれ！鳥海！！！」4年生「きらり発見！鳥海名物そばのひみつ」5・6年生「きらりプロジェクト～鳥海小の歴史編」と創立十周年記念の今年の飛鳥祭には、発表演目に「鳥海」が勢揃いです。また、令和元年度以来の通常開催となり

中学生による部門運営の縁日、食堂、校内展示が行われます。飛鳥祭での自分たちの発表に満足することを願って、子どもたち一人一人が練習する粘り強さとともに自分を表現する楽しさを味わってることが楽しみになる一週間でした。



中学生とジャンボリミッキーの練習 1年生

3Dプリンタ創作教室！

9月21日（木）に、由利本荘市教育委員会「ゆりほんICT子供の学びアップデートプラン」の取組として、6年生が3Dプリンター創作教室を行いました。

講師の方2名をお迎えして、プログラミング教育を基にパソコンで各自のネームパーツを作りました。縦、横、高さの長さを調整・指定したり、立体をどの目線で見ると（底から見上げるようなアングル、真横から見るアングルなど、マウスで選択）の操作手順を学んだりしましたが、誰もがスムーズにパソコンを操作できました。日頃の積重ねのおかげでしょうか。

3Dプリンターでは一人分のネーム印刷に時間がかかることから、完成したネームが後日に届く予定です。



高橋**様
作業場(貝沢)

佐藤**様
果樹園(福岡)



～ちびっこ広場・鳥海ふるさとクラブ～ 初秋の収穫体験

9月16日（土）の活動の様子です。ブーケづくり、ブドウ狩りに加えて、歩きながら見つけた栗やクルミの実、風景そしておしゃべりと鳥海の初秋を満喫したメンバーでした。

鳥海公民館・ふるさと鳥海交流プロジェクトの共催、青少年育成由利本荘市民会議鳥海支部の後援をいただいた事業のおかげで、ふるさとの魅力を体感できる活動を月ごとに行っていたいただいています。他の地区では見られない地域の教育活動なので大変ありがたいです。

鳥海の子の輝き 実りの秋…活躍あれこれ

□令和5年度由利本荘市にかほ市スポーツ少年団競技別交流会卓球競技(令和5年9月9日)
女子二部

第2位 6年 本多** 5年 小野** 5年 小松**
第3位 5年 三浦** 5年 村上** 4年 豊島**

□第23回全東北空手道選手権大会(令和5年9月10日)

組手・小学4年男子の部 第3位 4年 佐藤**

□第39回全国小学生陸上競技交流大会(令和5年9月17日)

6年男子100m 決勝2組に進出 記録12秒47 佐藤**
(負傷のため決勝は棄権)

□第51回由利本荘市児童生徒科学作品展

優良賞 「けむりのフシギ」 4年 佐々木**

□第73回本荘由利児童・生徒理科研究発表会(令和5年9月20日)

最優秀賞 「いっぱい集まれ、ありんこ!パート3」 3年佐藤**

□令和5年度青少年標語コンクール

入選 「小さなSOS 見のがさないで 大人たち」 4年 豊島**

日産スタジアム 楽しみました!!

～佐藤**さん、感動をありがとう!～

9月17日(日)12時50分、神奈川県横浜市日産スタジアムで開催された第39回全国小学生陸上競技交流大会で佐藤**さんがスタートしました。6年男子100m予選1組目5コースで走った晴音さん。12秒47と1組目の1位となる記録でした。決勝は、タイムレースで上位24名が進出します。**さんは決勝2組にエントリーされました。しかし、惜しいことに予選後に右足を痛めてしまい棄権せざるえませんでした。悔し涙もあったことでしょうが、昨日インタビューした時の**さんは、とても晴れ晴れとした表情で「日産スタジアムは楽しかった!」と答えてくれました。以下、**さんへのインタビューです。

Q:日産スタジアムの印象は?

A:すごく広かったです。秋田県立陸上競技場よりずっと広かったです。秋田県選手団チームの場所へ移動するのも、とても時間がかかるほどでした。

Q:選手団の交流として、缶バッジの交換はどうでしたか?

A:予選後に足を痛めたので、交換をする時間の余裕はありませんでした。けれど、秋田県選手団のコーチが代わりにしてくれたおかげで、秋田県、新潟県、東京都、岩手県、宮崎県、鹿児島県の缶バッジをもらえました。時間があれば、もっと交換できたかもしれません。

Q:一番心に残っているのはどんな場面ですか?

A:スタートです。いつもと違いました。スタート前のルーティンをして、それでも何か重みがありました。重みは、「秋田県代表として」は「由利本荘市代表」よりも重く感じて緊張しました。(プレッシャーってことかな?)そう、プレッシャーです。

Q:今の自分に、どんな言葉をかけますか?

A:がんばった!!とりたいです。プレッシャーの中でも全力で走りきったからです。

Q:これからがんばりたいことは?

A:将来の夢がプロ野球選手なので、野球をメインにがんばりたいです。

Q:全国大会は楽しかったですか?

A:はい、楽しかったです。(力強く、そして笑顔で答えてくれました。)

※A:**さん

